HARIO

HARIO SCI. NEWS vol.367

色々と絞っていこう

Written by Design Dept. Takashi Aoki

お疲れ様です！製作担当の青木です。隔週金曜日に皆さまへ配信しているこのサイエンスニュース、執筆者が私含め5人いるのですが、その担当サイクルが約3ヵ月スパンのため、もう一度自分に担当が回ってくる頃には色々と忘れてしまっている、と言う弊害を最近体感しています(主に〆切とか)。この原稿も、配信日午前中に絶賛書き始めていますので、ある意味での臨場感も併せてにお届けできればと思っています。今まさに(〆切の)崖を登っています。

時に、皆さま断捨離は得意でしょうか。私は幼少の頃からずっっっと苦手です。物理的には勿論のこと、自分の趣味の範囲を広げたは良いものの、気付けばその1個1個を楽しみ尽くせないまま旬を逃す、といった事例が多いです。近頃は音楽ライブという時間も身体もしっかり使うコンテンツにハマっている自覚もあり「時間が、足りない！」と感じる頻度が高くなりました。と嘆いても1日24時間という大前提がひっくり返る訳ではないので、現在は私が嗜んでいる趣味の部分的断捨離を画策中、といった具合です（まだ実践できてませんからね、ここ大事）

事の発端は、友人兼コンテンツの師匠が「今追いかけている趣味が10年以上続いたとして、その時無理なく楽しめているか想像することが大事やで」という言葉を投げかけてくれたことです。趣味を始めたての頃は他の人と比較してアレが足りない、コレが足りないと必要以上に手を出してしまう性格の私にとっては、去年の今頃もかなり助けられたマインドでした（選択肢を絞ってもライブって何かと出費嵩みますからね…）友人も過去の自分と同様の轍は踏ませないようにと想い私へ声を掛けてくれたと考えると、この歳での同好の士の有難みを噛みしめています。



上記の事柄について、ついぞ20代の頃は微塵も頭を過ぎらなかったことを考えると、オジサン化現象が進行しているのかなぁと思わなくもないです。今月はライブなどの外出イベントが無かったために概念的な話題となりましたで、次回担当会では肩肘張らないゆる〜い記事を書きます。来月、初めて横浜のKアリーナを訪問予定なのですが、有識者たちのコメントを見ていると音響を含めた総合評価がかなり高い会場らしいので、今から楽しみで仕方がありません。

今日の一言

ライブはやっぱり両日現地に行きたい。

ハリオサイエンス 株式会社
〒103-0006　東京都中央区日本橋富沢町9-3
https://www.harioscience.com
TEL.03-6861-5602　FAX.03-6861-5603